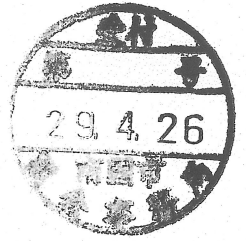


別記様式(第5条関係)



平成29年4月26日

南国市議会議長

西岡 照夫 様

議員名 有沢 芳郎 

平成 28 年度政務活動費収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項に基づき、別記様式・その2
のとおり平成 28 年度政務活動費収支報告書を提出します。

政務活動費収支報告書

議員名 有沢芳郎

平成 2 8 年度 政務活動費 収支報告書

1 収 入

政務活動費 120,000 円

2 支 出

(単位 円)

| 科 目 | 金 額 | 備 考 |
|-----------------|---------|------|
| 調 査 研 究 費 | 105,080 | 視察経費 |
| 研 修 費 | | |
| 広 報 費 | | |
| 広 聴 費 | | |
| 要 請 ・ 陳 情 活 動 費 | | |
| 会 議 費 | | |
| 資 料 作 成 費 | | |
| 資 料 購 入 費 | | |
| 合 計 | 105,080 | |

3 残 額 14,920円

(注) ・備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

・旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 有沢芳郎

| | | | | | |
|--|---|------------|--|--------|--|
| 整理 番号 | 2 | 項目 | ① 調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費 | | |
| 年月日 | 平成28年9月1日(木)～平成28年9月2日(金) | | | | |
| 相手方・ 調査先等 | 調査研究「『大阪うどん』の地域おこしについて」 | | | | |
| 場 所 | 大阪市西区立売堀 大阪製麺会館2階 | | | | |
| 活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感等 を記入) | <ul style="list-style-type: none"> ● 行程 <ul style="list-style-type: none"> (9/1) 南国市＝＝豊中南 (9/2) 南森町＝＝南国市役所 ● 調査内容等 <p>『大阪うどん』の復権への世界戦略について聴講・見学を行った。</p> <p>麺づくりのプロが選んだ「大阪の麺100選」という大阪府下のお店を巡る食べ歩きスタンプラリーイベントで町興しを行っている。イベント参加店舗54店の対象商品を食べると貰えるシール(4種類)を10枚集め、応募する。1等10万円(3名)、2等5万円(5名分)等が抽選で当たる。高額な商品を用意することにより、町興しに繋げている。</p> <p>また、インターネットラジオ ゆめのたね放送局で「麺業繁盛(毎週木曜日17時半～18時)」を放送し、イベント参加店舗の紹介を行っている。</p> <p>今回の調査で、マスコミや飲食店等と一緒にやって行う町興しを提案し、取り組んでいくべきだと考える。</p> | | | | |
| 活 動 に 要 した 経 費 | 行き先 | 利用交通機関 | 積算 | 金額(円) | |
| | 南国IC～豊中南IC | 高速道路代 | 9,090(往路) | 9,090 | |
| | 南森町IC～南国IC | 高速道路代 | 8,120(往路) | 8,120 | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | 宿泊費 | | | | |
| | 日 当 | 2,000 × 2日 | | 4,000 | |
| | その他 | | | | |
| | 合 計 | | | 21,210 | |
| 備 考 | | | | | |

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 _____ 有 沢 芳 郎 _____

| | | | | |
|--|---|--------|---|--------|
| 整理 番号 | 1 | 項目 | ①.調査研究費 2.研修費 3.広報費 4.広聴費 5.要請・陳情活動費 6.会議費 | |
| 年月日 | 平成28年6月22日(水)～平成28年6月22日(水) | | | |
| 相手方・ 調査先等 | 調査研究「マテラ鉱石から作られるマテラパウダーについて」 | | | |
| 場 所 | 岡山県倉敷市水島 | | | |
| 活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感等 を記入) | <ul style="list-style-type: none"> ● 行程 (6/22) 南国市==倉敷市水島==南国市 ● 面談者 オオノ開発(株) 培土事業所所長 徳永資史氏 ● 調査内容等 マテラ鉱石から作られるマテラパウダーを用いた混合培土についての調査研究に参加した。徳永氏にマテラパウダーを混ぜた混合培土についての説明を受けた。 水稲育苗試験でマテラパウダーを混ぜた混合培土と通常培土の水稲育苗試験を行った結果、稲根重量測定(乾物量)において、1茎当根重が通常培土より3割増していた(苗の品種:コシヒカリ)。 南国市の稲作農家に依頼し、4月から実験を行っている。成功すると、収穫量が3割増すことが期待されている。 | | | |
| 活 動 に 要 した 経 費 | 行き先 | 利用交通機関 | 積算 | 金額(円) |
| | 南国 IC～坂出本線 IC | 高速道路代 | 2,870×2(往復) | 5,740 |
| | 坂出本線 IC～水島 IC | 高速道路代 | 2,050×2(往復) | 4,100 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 宿泊費 | | | |
| | 日 当 | 2000 | | 2,000 |
| | その他 | | | |
| 合 計 | | | | 11,840 |
| 備 考 | | | | |

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 有沢 芳郎

| | | | | | |
|--|--|--------|---|--------|--|
| 整理 番号 | 3 | 項目 | ①.調査研究費 2.研修費 3.広報費 4.広聴費 5.要請・陳情活動費 6.会議費 | | |
| 年月日 | 平成28年11月14日(月)～平成28年11月16日(水) | | | | |
| 相手方・ 調査先等 | ・宮崎県綾町の活気ある街づくり、地域づくり ・熊本城の復興支援、避難所の運営 | | | | |
| 場 所 | 宮崎県東諸県郡綾町、熊本県熊本市 | | | | |
| 活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感等 を記入) | <ul style="list-style-type: none"> ● 日程 (11/14) 高知龍馬空港＝伊丹空港＝宮崎空港＝宮崎県東諸県郡綾町 (11/15) 宮崎県東諸県郡綾町＝熊本県熊本市＝福岡県福岡市博多区 (11/16) 福岡空港＝高知龍馬空港 ● 面談者 ・綾町 前田穰町長、押田和義議長、日高幸一副議長、高松俊秀企画財政課長、 新宮領政義社会教育係長 ・熊本市 熊本県生涯学習推進センター社会教育主事 島田浩一、宇城市教育委員会 中央公民館 三角幸三館長、熊本県観光ボランティアガイド 吉村徹夫 ● 調査内容等 綾町の前田町長は農協組合長の経歴がある。そのため、公民館活動に注力しており、町民が関わる祭りごとには町職員も参加し、一緒になって行事に取り組んでいる。町が建設し、農協が運営をしている農業施設を農家に貸し、利用促進を促している。官民一体の在り方として、南国市職員にも綾町の取り組みを研修してもらいたい。 | | | | |
| 活 動 に 要 し た 経 費 | 行き先 | 利用交通機関 | 積算 | 金額(円) | |
| | 高知龍馬空港～伊丹空港 | 航空機 | 10,600(往路) 10,600(復路) | 21,200 | |
| | 伊丹空港～宮崎空港 | 航空機 | 12,500(往路) | 12,500 | |
| | 熊本行 | 列車 | 9,920(往路) | 9,920 | |
| | 博多行 | 列車 | 4,610(往路) | 4,610 | |
| | 福岡空港～伊丹空港 | 航空機 | 13,800(往路) | 13,800 | |
| | | | | | |
| | 宿泊費 | 宿泊代 | 10,000 | 10,000 | |
| | 日 当 | | | | |
| | その他 | | | | |
| | 合 計 | | | 72,030 | |
| 備 考 | | | | | |

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 _____ 有 沢 芳 郎 _____

| | | | | | |
|--|--|--------|---|-------|--|
| 整理 番号 | 3 | 項目 | ①調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費 | | |
| 年月日 | 平成28年11月14日(月)～平成28年11月16日(水) | | | | |
| 相手方・ 調査先等 | ・宮崎県綾町の活気ある街づくり、地域づくり ・熊本城の復興支援、避難所の運営 | | | | |
| 場 所 | 宮崎県東諸県郡綾町、熊本県熊本市 | | | | |
| 活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感等 を記入) | <p>綾町は町民目線に立った行政を行っている。綾町と南国市を比較すると、町道の道幅は広く、体育館等の施設は大きかった。これは、綾町町長 前田穰氏が『中途半端な施設は日本中どこにでもある。学宿が出来る大きな施設を建てるべき』との考えであった。南国市と綾町とでは都市規模の差はある。しかし、綾町町長の考え方、行政の方針等、南国市に取り入れるべき点は沢山あると思う。</p> <p>熊本市で、熊本城は熊本県民のシンボルであり、心の支えであることを聞いた。そのため、熊本地震で崩落した熊本城の復旧に取り組む熱意に感心した。熊本地震では、被災者へ救援物資をすぐに届けることができなかつたため食料が傷む、支援された衣服は衛生的ではないものが多く、やむを得ず廃棄処分を行ったそう。行政が縦割り組織のため、横の連絡が上手くいかなかったこと。災害本部として活動する拠点が使用できなくなり、すぐに対応がとれない事態に見舞われた等が原因と考え得る。これは南海地震に対する防災の考え方への参考になった。今回の研修で学んだことを南国市で活かせるようにしていきたいと思う。</p> | | | | |
| 活 動 に 要 した 経 費 | 行き先 | 利用交通機関 | 積算 | 金額(円) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | 宿泊費 | | | | |
| | 日 当 | | | | |
| | その他 | | | | |
| | | | | | |
| | 合 計 | | | | |
| 備 考 | | | | | |

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。